

ロシア語公開授業を実施しました

1月22日（火）4校時、3学年の選択授業である「ロシア語基礎」及び「中国語基礎」「韓国語基礎」の公開授業が行われました。

本校の「ロシア語基礎」は、文部科学省による「グローバル化に対応した外国語教育推進事業」として大阪大学の言語文化研究科・外国語学部の横井幸子准教授と連携しながら、ロシアにある高校との交流を進めています。当日は、その成果発表とロシア語教育に取り組んでいる他校の実践発表がありました。また、高等学校では科目として設定することの少ない中国語や韓国語の授業についても、来校した方々に見ていただきました。

当日の流れ

11:40 開会式

会場校校長挨拶 北海道札幌丘珠高等学校長 林 裕司

11:50 公開研究授業

ロシア語基礎（3階視聴覚教室） 遠藤 雅公 教諭

中国語基礎（2階3年2組教室） 佐藤英三子 教諭

韓国語基礎（2階多目的教室） 高野 康夫 教諭

12:50 昼食・休憩

13:40 事後検討会

14:10 実践発表

「北海道札幌国際情報高等学校におけるロシア語教育の取組」

北海道札幌国際情報高等学校 依田 幸子 教諭

「北海道旭川南高等学校におけるロシア語教育の取組」

北海道旭川南高等学校 鈴木 桃子 講師

15:00 閉会式



林校長の挨拶



中国語基礎の授業



韓国語基礎の授業



授業の始まり

「ロシア語基礎」の授業はロシア語による挨拶に始まり、ウォームアップとして体調の確認や授業の復習を含んだ短い会話のやり取りを遠藤教諭と行いました。

次に、「質問し合いましょう！（Давайте спросим и ответим!）」と題して、好きなものを尋ねる簡単な3つの質問をお互いにし合い、好きなものが自分とマッチする人を探していく、という活動を行いました。授業を見に来た先生方にもこの活動に参加していただいたので、生徒達は積極的に先生方にロシア語で質問しながら

交流を楽しんでいる様子でした。また、質問タイムの終了後に活動のまとめとして行った、「〇〇さんは～が好きです」の形で質問相手を紹介することは、名詞の格変化を伴う難しいものでしたが、生徒達は頑張って取り組みました。



質問し合う様子



教室内を歩き、相手を探します



大平さんの発表

続いて、ロシア語基礎を選択している本校3年生の中から、サンクトペテルブルグを親善訪問で訪れた佐藤さん、ヤロスラブリに1年間語学留学していた大平さんの2名から、ロシアでの経験について発表があり、公開授業は終了となりました。

昼食後は、大阪大学の横井准教授など、本事業に参加された方々による公開授業の事後検討会と、札幌国際情報高校、旭川南高校のロシア語教育の取組について、各学校の先生方から実践発表をしていただき、それに基づく研究協議が行われました。

研究協議の中では、ロシアの学校と長期間にわたって語学教育に関する交流を行っている本校を含む3校が取組の成果を共有し、課題について検討することができました。

最後に、大阪大学の横井准教授、札幌大学の高橋健一郎教授、高校教育課高校教育指導グループの今井真指導主事から講評をいただき、閉会となりました。